

報道関係各位

住商情報システム株式会社

日系企業支援強化のためグローバル拠点網を拡充 ～ シンガポールに現地法人を設立 ～

住商情報システム株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長 阿部康行、以下 SCS)は、日系グローバル企業の IT サービス支援強化を目的として、米国、欧州、中国に次ぎ、シンガポールに現地法人 Sumisho Computer Systems (Asia Pacific) Pte.Ltd.(以下、SCS(Asia Pacific))を設立しました。SCS(Asia Pacific)は、アジア地域では昨年2月の中国現地法人設立に次ぐもので、アセアン諸国、インド、豪州等のアジア・パシフィック地域の顧客の要望にお応えする形で、本年1月より営業を開始しました。

SCS グループは、日本国内を SCS が、北米及び中南米を SCS(USA)が、欧州、アフリカ及び中東を SCS(EU)が、中国を SCS(上海)が、アジア・パシフィックを今回設立した SCS(Asia Pacific)がサポートし、5極の相互連携によるグローバル IT サービスを推進して参ります。

SCS グループでは、SAP を中心とした各種システムの高度なコンサルテーション・開発・運用ノウハウ、高品質な IT インフラ構築・運用、最先端の IT 技術、20年に亘るグローバルサポート経験と、各国の法令等の現地諸事情の理解等を背景に、現地スタッフによる円滑なコミュニケーションを通じたきめ細かいグローバル IT サービスの提供を目指して参ります。

この度設立した SCS(Asia Pacific)では、初年度は10数名の体制で、同地域での住友商事グループ企業向けにシステムのコンサルテーション、ソリューション提供、運用支援を行います。また、同地域に進出した日系企業向けに SAP 及び周辺インフラのサポートを軸としたサービスの提供を開始し、順次、エンジニアリング系及びインフラ系ビジネスへと積極的にサービスの提供範囲を拡充して参ります。

SCS(Asia Pacific) の概要

会社名 : Sumisho Computer Systems(Asia Pacific) Pte.Ltd.
(和文) アジア・パシフィック住商情報システム会社

所在地 : 20 Cecil Street #25-08 Equity Plaza, Singapore

設立時期 : 2007 年 11 月 (営業開始は 2008 年 1 月より)

資本金 : 2 億円

株主 : 住商情報システム株式会社 100%

事業内容 : アセアン諸国、インド、豪州等への進出日系企業向け IT サービス
ソフトウェア開発
情報処理サービス
システム販売

【本件に関するお問い合わせ先】

住商情報システム株式会社 広報・IR 部

担当 : 三石、白田

Tel : 03-5166-1150

以上